

## フードデザイン『クノール食品川崎工場見学』

2014. 1.21 (火)

3年生自由選択「フードデザイン」の授業では、1年間のまとめとして、クノール食品川崎工場を見学しました。

「クノール®」という社名の由来は、ドイツの発明家カール・ハインリッヒ・クノールが1885年にスイスに設立した小さなスープ工場にあります。そこで世界で初めての乾燥スープが生産されました。そのレシピは、今でもヨーロッパでほぼ同じ形で売られているそうです。現在のクノール食品(株)は1958年、味の素が全額出資し日本法人として設立されました。

当日は現在の会社概要や製造方法、原料などに関してなど説明を受けた後、お楽しみの試食会、そして工場の生産ラインの見学をしました。生徒達は、普段店舗で売られている商品がどのように出来上がっていくか、その様子を興味深く観察していました。



見学を終えて



歓迎のボード